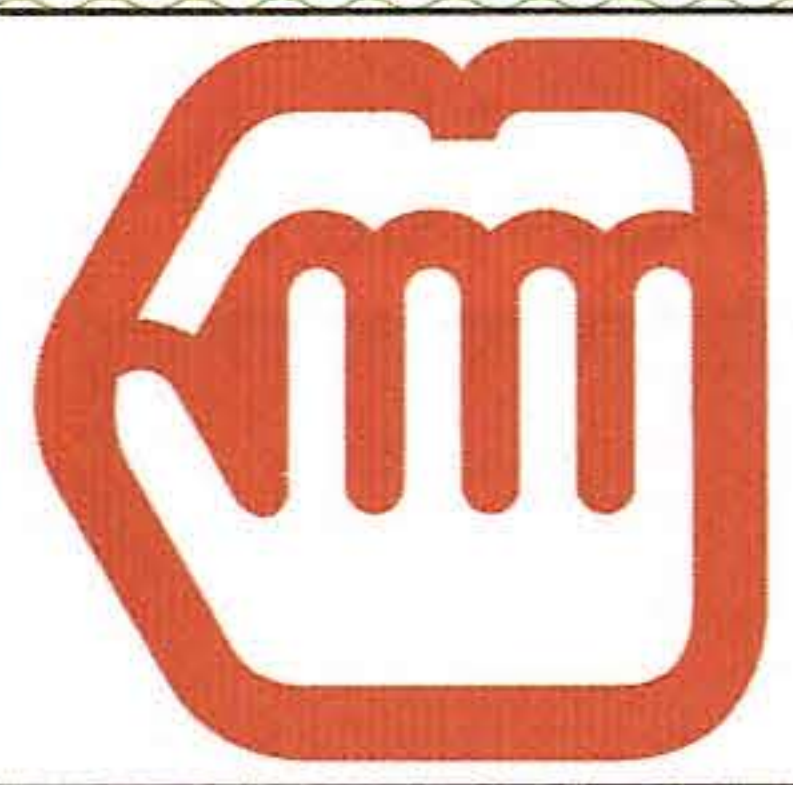




令和8年度 定期総会を終えて

会長 早川 淑男

6月7日(日) 令和8年度(第67回)定期総会が、開催されました。

1点目は避難所運営委員会の設置促進です。7月28日にはまた熊本で震度7の大地震が発生しました。被災された方々には猛暑の避難生活、いかばかりかと心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願ってやみません。

また、本年度から総会資料を事前に送付しておりますので、欠席団体へは本号をもって総会報告とさせていただきます。

自連協は令和8年度も引き続き従前取り組んでいる各種事業の継続に向け注力してまいります。

現在、船橋市は災害時に一時的な生活の場として利用

詳細は別掲をご覧ください



船橋市の文化財 「小室の獅子舞」

(小室町)

8月21日の本覚寺の施餓鬼会と八朔の日は「アリ(荒)除け」と称し、本覚寺と八幡神社、山王社の境内で演じられる。豊作祈願、悪魔払い、疫病退散に効験があると言われ、雄、中獅子が雌獅子を取りあって乱舞する。舞い手は獅子頭を頭に、締太鼓を腰に舞う。昭和39年4月に、県無形民俗文化財に指定されたが平成21年以降中止されている。近隣の獅子舞が途絶えた今、再演が望まれている。

市教育委員会刊『船橋市の文化財』

千葉県自治会連合会理事会 (総会)開催

千葉県自治会連合会(県自連)理事会(総会)が、7月29日(水)習志野市役所で開催されました。

議題は、1. 令和7年度事業報告、2. 令和7年度収支決算、3. 令和8年度事業計画(案)、4. 令和8年度収支予算(案) 5. 全国自治会連合会会費及び大会分担金(案)の5点でしたが、いずれも原案通り承認可決されました。

次に報告事項として、1. 地縁による団体功労者叙勲候補者の推薦で、今年度は習志野市から1名、2. 地縁による団体功労者総務大臣表彰候補者の推薦、3. 全国自治会連合会表彰候補者の推薦で、いずれも3市から各1名計6名の推薦が了承されました。



最後に、その他事項として、今回も県自連への他市加入促進が話題となり、近隣7市住民自治組織代表者会議等で引き継ぎ呼びかけを行なうこととなりました。

現状、他各市ともそれぞれの事情によ

う市内全小中学校に避難所運営委員会の設置を推進しております。未設置のところは各地区連を中心に学校長や教頭先生と十分協議して頂くようお願いいたします。

2点目は防犯対策です。依然として減らない電話で詐欺防止対策は喫緊の課題です。各町会・自治会におかれては夏まつり、盆踊りなど親睦事業を通じ気軽に

話し合える関係づくりをこれまで以上に進めて頂きたいと思っています。

自連協としても市と協働して、「安全で安心なまちづくり旬間」に合わせ各地区ごとに啓発活動を推進し

社増進、美しいまちの維持や環境問題、子供達の教育や健全育成等に引き続き取り組んでまいります。



令和8年度執行部の紹介

会長	早川 淑男(高根・金杉)	文川 和雄(西船)
副会長兼事務局長	武田 久志(松が丘)	新宮 秀則(法典)
副会長兼会計	中澤 富夫(新高根・芝山)	長濱 義夫(夏見)
副会長	武藤眞佐雄(宮本)	加瀬 武正(前原)
堀江 義一(海神)	吉田 壽一(三田習)	須田 茂(豊富)
監事	大野 定一(湊町)	斉藤 榮市(三田習)



令和8年度 自治会連合協議会(自連協) 定期総会報告

令和8年度(第67回)自連協定期総会は、6月7日(日)13時半から船橋市役所11階大会議室において開催されました。

開会の言葉を加瀬武正副会長(東部地区)が述べ、



早川会長挨拶

早川会長の挨拶の後、議長団の指名となり議長に板羽正紀常任理事(西部地区)、西野利秋常任理事(北部地区)、書記に鈴木博常任理事(中部地区)、朝比奈敏勝常任理事(東部地区)の各氏が選出されました。

議事に先立ち令和7年度中の物故者への黙祷の後、今年度の表彰状、感謝状の贈呈がありました。

次に、松戸徹市長、岡田とおる市議会議長から来賓挨拶があり、続いて来賓の方々の紹介が行なわれました。

審議事項の①令和7年度事業報告・決算報告・監査報告②令和8年度事業計画案・予算案③役員の変更はいずれも賛成多数で承認・可決されました。

また、結成・解散された町会・自治会の状況も報告されました。



松戸徹市長挨拶



会場風景
総会出席者

共通課題の解決に向けて努力し、安全・安心なまちづくり、地域福祉の推進、青少年の教育と健全育成活動など幅広い事業を推進してまいります。

特に、以下の事業を重点に推進してまいります。

①避難所運営委員会の設置促進
②防犯対策の促進
③地区連絡協議会の充実・強化

会長に限定されています。

なお第7条で「代表者」と規定しているのは現職会長が転居したり、逝去された場合「会長代行」、「会長代理」として町会運営を継続する場合があることを想定したもので、理事は会長が原則であることは変わりありません。

②常任理事は理事の互選によることとなっており、当該地区連区から選出することになっていますので地区連役員に限定することなく会員町会長・自治会長の中から選任するようお願いいたします。

このため当然の帰結として常任理事は町会長・自治

避難所運営ができるよう、避難所運営委員会の設置を推進してまいります。

②防犯対策の促進
電話詐欺や闇バイト等への対応のため、今年度は自連協独自の啓発品を用意して啓発活動を推進する等防犯対策を推進してまいります。

③地区連絡協議会の充実・強化
自連協と各町会・自治会相互の意向・活動を結びつけていくとともに地域の関係

を占めますので役員16人中7人が元会長や町会推薦の方々です。経験豊富で識見も高く地区連活動に大きく貢献していただいています。

②常任理事は理事の互選によることとなっており、当該地区連区から選出することになっていますので地区連役員に限定することなく会員町会長・自治会長の中から選任するようお願いいたします。

このように回答したので、後日、他の複数の理事の方からも、地域の実情を理解していない、大半の会長が1年交代で、くじ引きで就任されるところもあり、自連協のことなど全く知らない人も多い。そういう状況下で、会員町会の会長を選任できるはずがない。むしろ会長経験者等で知見豊かな人を選任した方が自連協活動に有意ではないか、という意見をいただきました。

実は私の地区の地区連は1年交代の会長が6/7割

多年の功績を称えて 表彰状・感謝状を贈呈

令和8年度の自連協総会の冒頭、表彰状・感謝状の贈呈式が行なわれ、多年の功績を称えて、表彰状は7名を代表して渡部弘己氏(八木が谷共和自治会)に、感謝状は37名を代表して宮村昌夫氏(御滝町会)に自連協早川会長から賞状と記念品が贈呈されました。

渡部弘己(八木が谷共和自治会)

仲川有(前原親交会)

大串和幸(前原西8丁目町会)

伊藤一男(薬田台第四町会)

感謝状

10年以上町会・自治会活動に顕著な功績があった方。会長が特に適当と認めた方。

植村俊郎(宮本第一自治会)

海老原郁夫(宮本下宿自治会)

末吉誠(海神中組町会)

竹内新一郎(海神中組町会)

田中賢治(印内町会)

成島規世(葛飾町会)

川野辺利行(葛飾町会)

峯川経次(葛飾町会)

内山友夫(西船北自治会)

多々良貴(西船北自治会)

秋間護(法典中央町会)

吉武雅彦(法典3丁目町会)

中西敬子(法典3丁目町会)

右島孝枝(丸山町会)

矢澤勝利(丸山町会)

澤田千代(丸山町会)

高橋成子(丸山町会)

大戸隆(馬込町会)

関本悦子(馬込町会)

宮村昌夫(御滝町会)

末木紘人(御滝町会)

五十嵐次(西部八木が谷自治会)

小村加代子(西部八木が谷自治会)

中島正己(海松台町会)

徳升算興(宇津木堀東町会)

木村隆(中野木町会)

前原和子(飯山満中央町会)

阪本泰之(飯山満中央町会)

柴田勝(薬田台第四町会)

風見重雄(薬田台第四町会)

宗像公夫(三山親交会)

角田忠之(田喜野井南第四町会)

佐藤ゆき子(ダイヤパレスグリーンスクエア自治会)

小屋野朝子(高根東町会)

羽山陽子(高根町会)



表彰状

(順不同・敬称略)

町会・自治会長として5年以上、または副会長として10年以上その職務に尽力され功績大なる方。

小林敏子(市営馬込団地自治会)

除村四郎(八木が谷共和自治会)

綾部修嗣(八木が谷共和自治会)

会長 早川 淑男

表彰状代表者授与



表彰状代表者授与

感謝状代表者授与



感謝状代表者授与

総会における主な質疑・応答

総会における質問については、主に早川会長が回答しております。

①防災・防犯に関しては、管理組合、町会・自治会、小中高などの連携が重要。避難所運営も地区連や町会などが広域化しており、SMS地区防災計画が必要ではないか。

A…指摘の通り、防災・防犯はすべての組織の連携が重要であり、避難所運営委員会も含め地区連を中心にぜひ進めて頂きたい。

②監事は会計監査のみとされているが、業務監査も行ない報告すべきではないか。

A…会則第11条第6項は、「監事は本会の経理を監査し、その結果を総会に報告する」と規定している。自連協の定期監査では、もっぱら日計表を基に日々の金銭の収支を信憑書に照らし監査を行っている。金銭の収支が適正に行われていることは

で実施している。このため支出不要額が生じているが参加者数が分らないので予算計上せざるを得ない。できるだけ多くの方に参加してほしい。今年度もバス2台分を見込み計上している。

④視察研修は、バス代も宿泊代も高騰しており参加費も高額になっている。そろそろ取りやめるか日帰りを検討してはどうか。

A…他市・他地区の町会運営や防災対策等を視察し、得られた知見を共有することにより自連協活動の参考にしていくことは重要なことと認識している。また、1泊することにより、参加者同士の親睦を深めることができ、円滑なコミュニケーションを図るうえで有意義であると考えている。

⑤令和8年度予算で部会活動費が大幅に増額されているが要因は何か。

A…安全で安心なまちづくり句間で電話de詐欺等の啓発活動の際、警察署からのティッシュペーパー

パー等を配付しているが、毎回数に限りがあるため防犯部会の意見を踏まえ、今年度は自連協独自の啓発品(ライト付きボールペン、ウェットティッシュ)を調製することとし、約100万円を見込んだ。

⑥繰越金の目安はあるか。

A…事業年度当初は会費収入がないため、自治振興費のうち地区活動費に充当している。

⑦市民の会との合同視察研修は富岡製糸場だったが、観光的ではないか。

A…富岡製糸場は、1872年開業され、当時の練糸所や繭倉庫などが現存しており、日本の近代化に大きく貢献した工場として、2014年に世界遺産に登録された。小中学校の校外学習などでも広く利用されており、青少年教育部会としても一見の価値ありと選択した。

⑧自連協会費の委任状に押印は不要ではないか。

A…確認し、検討する。

避難所運営委員会設立の促進 防災部会

今年度1回目の部会を6月16日に開催いたしました。内容は令和8年度活動方針及び今年度のスケジュール(船橋市総合防災訓練)について、船橋市危機管理課も交え話し合いを行いました。

活動方針は今年度も避難所運営委員会設立の促進としました。82か所の避難所のうち避難所運営委員会が設立されているのが17か所と2割という状況です。今後、防災部会と危機管理課が連携して設立のPRを行なっていくことを確認しました。

今年度の船橋市総合防災訓練については、実際に避難所開設・運営訓練に避難所開設・運営訓練

を行うこと、なお避難所運営委員会が設立されている学校では委員会が主体となり行うこと、防災資料の取り扱い訓練を行うこと、中学校においては中学生参加が可能なところでは中学生も含め訓練を行うことを危機管理課及び防災部会で確認しました。

これら訓練により避難所運営委員会の設立が増えることを期待しています。いつ起こるかわからない災害の備えには地域力が重要です。防災における地域力向上を念頭に置き部会活動を行っていきたく考えています。

部会長 新宮 秀則

～中核市として県内初の船橋市児童相談所が 令和8年7月1日に開設しました～

令和8年7月1日、船橋市は、中核市として千葉県で初、全国で8番目となる、市独自の児童相談所を開設しました。これまで千葉県が所管していた児童相談所を、市が設置することで、市内のこどもの家庭を一元的に漏れなく管理でき、虐待の未然防止から初期待、施設などへの措置、在宅での

支援まで切れ目なく一貫して行うことができるようになります。また、児童相談所に一時保護を置くことで、児童の一時保護を迅速に行うことが可能となり、機動的な支援や介入ができるようになりました。市児童相談所では、大人が抱える子育ての不安・こどもに対する悩みなどの相談や虐待・非行などの専門的な相談のほか、こども本人からの相談にも応じます。市民にとって身近な相談窓口となるだけでなく、地域の自治会や民生・児童委員の皆様をはじめ、各関係機関等と連携し、船橋の全てのこどもの安全で安心な生活を守り、健全な成長と発達を切れ目なく支援してまいります。

もしく、ご近所などで「夜遅くにこどもが一人で外で遊んでいる」「大人の怒鳴り声やこどもの泣き叫ぶ声などが聞こえる」など「虐待か

も」と思ったら迷わず「船橋市児童相談所409-2234(24時間365日)」もしくは「児童相談所虐待対応ダイヤル189(24時間365日*無料)」に電話してください。(連絡した人の秘密は守られます。)

船橋市児童相談所

部会だより

令和8年7月29日「青少年教育部会」が開催されました。

早川会長はじめ、青少年教育部会7名が参加しました。

令和8年度の事業分担任は自連協が講演会で市

民の会が視察研修と決定されています。

【講演会の開催】

講師 大日向 雅美氏

月日 令和8年11月21日

時間 午後1時30分

場所 東部公民館 講堂

【視察研修】(市民の会実施)

月日 令和8年12月3日

午前10時30分

市役所出発

部会長 加瀬 武正

環境衛生部会 報告

第一回目の環境衛生部会を去る7月6日に開催しました。

今年度は、

テーマを決め

進めていく事

とし、市が取

り組んでい

る、2050

年にゼロカー

ボン(温室効

果ガス排出量

まずは、ここから！

7つのアクション

(1) 使用していない部屋の

電気は消そう

(2) 冷蔵庫やエアコンの温

度は適切にしよう

(3) マイバックやマイボ

トルを持ち歩こう

(4) 食品ロスを減らそう

(5) 移動をエコにしよう

(6) 服装を調節してエコに過

ゼロ)を目標に、先ずは、一人一人が環境問題に関心を持って頂くことから始めていく事とし、勉強会を始めました。今年度は、新たに第4次アクションプランが策定され、市からパワーポイントによる具体的な取り組み内容について説明を受けました。

執行部

水は大切に使う

やってみよう！

プラスのアクション

(7) 水を大切に使う

(8) 地元の食材を使うなど

エコ・クッキングを実践しよう

(9) 宅配便の再配達を防止しよう

(10) 緑のカーテンやすだれを設置しよう

(11) エコマーク・省エネラ

ベルの製品を選ぼう

(12) 省エネ性能の高い家電

や機器を選ぼう

(13) ペーパーレス化を図ろう

(14) 環境に優しい電気を知ろう・選ぼう

(15) 家族や友人など周りの

人に伝えよう

(16) 身を守るためのアクション

(17) 暑さを避けてこまめな

水分補給など熱中症対策をしよう

(18) ハザードマップなどを活用して避難場所・経路を確認しよう

(19) 災害発生に備えて防災グッズを準備しよう

(20) 是非、皆さんと共に地球温暖化防止に向けた小さな取り組みを進めていきま

しょう。限りある資源を大切に。

今年も9月から12月にかけて市内各地域の10の小学校で4年生から6年生を対象に地球温暖化対策について出前授業で勉強します。その際に、部会でもその取り組みに参加し、勉強して行きたいと思います。

始めよう！出来る事から!!

部会長 長濱 義夫



船橋市児童相談所 (屋上広場)



船橋市児童相談所 (外観)

夏見地区夏祭り 夏見中央自治会

会長 長濱義夫



今年も暑い夏がやってきました。8月の自治会恒例夏見まつりを7月31日(金)から8月2日(日)までの三日間開催しました。夜の盆踊りを二日間(7月31日

8月1日)、そして、昼間は、8月1日の子供神輿、8月2日の大人神輿の町内渡行を暑さ対策を取りながら、多くの方々の参加をいただき盛大に終えることが出来ました。ありがとうございました。地元で生まれ育った人たちが一年に一度集う祭りとして今年も開催することが出来、役員の方々はじめ関係者のご尽力に感謝申し上げます。また、松戸徹市長には、大変お忙しい中ご臨席を賜り、会を盛り



地域の力でつくり上げた祭り

「西船地区納涼夏祭り」

ルネ西船橋自治会 会長 文川健輔

令和8年8月8日、西船橋は南口徒歩5分程度の場所に位置します本郷公園において「西船地区納涼夏祭り」を開催いたしました。今回の夏祭りは、地域の皆様が世代や町会・自治会の垣根を越えて交流し、子どもたちの夏の思い出をつくる場にしたという思いから、西船地区町会自治会連合会の主催、ルネ西船橋自治会の共催により実施したものです。

当日は、会場中央の櫓

を囲んで盆踊りを楽しむ姿が見られ、太鼓の音とともに会場は大いににぎわいました。また、唐揚げ、トマト煮込み、タコス、ピザなどの出店に加え、自治会によるかき氷やフランクフルト、ヨーヨー釣り、スーパードールすくい、くじ引きなど、子どもから大人まで楽しめる催しを実施しました。子どもたちの笑顔や、地域の皆様が楽しそうに言葉交わす様子を目にし、夏祭りが人と人をつなぐ大



皆様、関係機関の皆様、そして開催を支えてくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。これからも、無理なく参加でき、誰もが安心して楽しめる地域行事を目指してまいります。今後とも、地域の皆様の温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

示されました。また、地域で支援を行なう際には、無理のない軽い運動の継続や、生活の中で自然に取り入れられる動作を促すことが効果的であると述べ、見守りや声かけが健康寿命延伸の大きな力になることを強調しました。

寄附禁止のルールを

守りましょう

政治家が選挙区内の人や団体へ金銭や物品等を贈ることは、法律で禁止されています。

イベント関係
×お祭りやスポーツ大会への寄付や差入
贈らない
求めない
受け取らない

また、有権者が寄附行為を求めることも禁止されています。

主な例は次の通りです。
冠婚葬祭
×葬式の花輪・供花
×秘書等が代理で出席する場合の祝儀や香典

贈答品、お祝い、お見舞い

×お歳暮やお年賀
×入学祝・卒業祝
×開店祝の花輪
×旅行への饅頭
×バレンタインデーチョコ
×ホワイトデーのお返し
×病氣や怪我に対するお見舞い

船橋市選挙管理委員会
(電話436-12733)



令和8年度(第86回) 関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会 開催される

令和8年7月30日(木)・31日(金)の両日、千葉市

継続可能性や地域福祉の課題について認識を深めました。

幕張メッセ国際会議場において、第86回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会(千葉県大会)が開催されました。大会には、1都10県・8指定都市からの代表者に加え、千葉県内の委員を含む約500名が参加し、民生委員・児童委員活動の充実に向けた協議と交流が行われました。

開会にあたり、習志野市立習志野高校吹奏楽部による力強いオープニング演奏が披露され、会場は大きな拍手に包まれました。

続く式典・全体会では、昨年12月の一斉改選で全国の欠員が約2万人に達した現状が共有され、制度の持

た、地域で支援を行なう際には、無理のない軽い運動の継続や、生活の中で自然に取り入れられる動作を促すことが効果的であると述べ、見守りや声かけが健康寿命延伸の大きな力になることを強調しました。

2日目の分科会では、第1分科会が「多様な機関や人々が連携・協働する地域共生社会に求められるこれからの民生委員とは」、第2分科会が「なり手確保に向けた環境づくり」、第3分科会が「こどもまんなか社会の実現に向けて、児童委員・主任児童委員からできること」、第4分科会が「民児協の組織力向上にむけた取り組み」の4つのテーマに分かれ、各都県・指定都市の実践報告と意見交換が活発に行なわれました。

今回の大会は、地域課題が複雑化する中で、民生委員・児童委員が果たす役割を改めて確認し、今後の活動の方向性を共有する貴重な機会となりました。なお、次回(第87回)の開催地は群馬県となっており、関東ブロック各県のさらなる連携強化が期待されます。

福祉部会長 須田 茂



「二和小学校避難所運営協議会設立」

三咲地区連絡協議会 会長 平林みどり

水。災害時に最も必要な生活用水として使用できる防災井戸が二和小学校にあります。適切な使用をするには避難所の運営が大切なカギとなります。



活動は年1回避難所運営協議会開催、船橋市総合防災訓練参加、御滝中学校避難所運営協議会との合同地域独自防災訓練を予定しています。



二和小学校(二和・南三咲)が含まれる御滝中学校区の小中学校長・PTA会長3地区連(二和、高根、金杉、三咲)・地域町会・自治会員で構成されている「御滝中学校区青少年の環境を良くする市民の会」が、先に設立された御滝中学校避難所運営協議会の事務局を務めています。その事務局を二和小学校避難所運営協議会の事務局と共同化する

ることにより、組織結成に必要な人材を確保し、町会・自治会とPTAの協力を得て、令和8年6月1日発足